

山見博康様より

『新版 広報・PRの基本』 広報書 10年間ロングセラー 1/11 発売

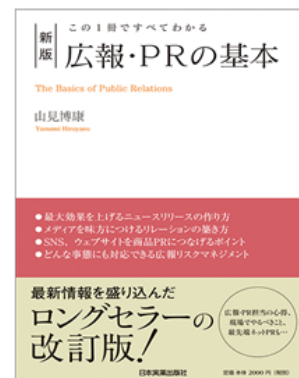
2009年上梓の当社代表山見博康著『広報・PRの基本』が10年に亘り御好評頂き、広報PR分野でベストロングセラーとのことで、昨年6月70頁増で新装改訂要請あり。皆様のご協力を得ながらこの程完成し全国主要書店にて新たな装いで再度世に出ています。

■出版社：日本実業出版社

■形式：並製、A5判 320頁、単価 2000円（税別）

【特徴：すぐ実践で役立つ情報が満載！】

- ①原書好評の理由は、我が広報の思想への共感共鳴と推察し、新版は、更にそれを進め、自らの在り方、あるべき姿と会社としてのそれを一致させて、つまり「To be good」の徹底理解を間断なく促している。広報は「真人間（真の組織）」へ導く永続的活動！
- ②現場でやるべき仕事、必要な知識・ノウハウを網羅した基本書として、特に急速に進化するウェブ媒体やITを活用する最先端ネットPRについても詳説。危機対応関連に最新情報を盛り込み、質量ともにパワーアップ！
- ③巻末には、61企業・8団体・9官公庁・3大学・16PR会社や42主要メディア幹部計139人の「新任広報担当者へのアドバイス」を掲載、メディアや記者クラブへのリリース送付先リスト、ニュースリリース有料配信会社やモニタリング会社比較リスト・・・等多彩な必要情報収録



【広報の三段論法】

1. 顧客価値を生み出せない会社は記者に喜ばれない
2. 記者に喜ばれない会社は記事にならない
3. 記事にならない会社は生き残れない との原則により、本書は、報せなければ買って頂けない。買って頂けないのは“ライバルよりも”報せる努力が足りない！ことを肝に銘じて取り組む人のために
 - (1) 本書を読めば、初心者にも広報の本質が容易に学べる
 - (2) 本書を使えば、どうしたらニュースネタを発掘出来、メディアに取り上げられるかが判る
 - (3) 本書を活かせば、どんな広報業務においても参考になり、直ちに実践できる

【目次】

- 第1章 広報の仕事を理解する、
- 第2章 採用されるニュースリリースを作る
- 第3章 一斉発表・個別取材の対応と公式見解・Q&Aの作り方
- 第4章 最大効果を上げるマスメディアの使い方
- 第5章 インターネットを使った広報・PR
- 第6章 広報・PRの効果を測定する
- 第7章 事件・事故・不祥事へのリスクマネジメント
- 広報・PR担当のあなたへ（広報で学べる13か条等）

【巻末付録：主要企業やメディア幹部からのアドバイス。メディアリスト、PR会社一覧 他】

《山見博康略歴》

広報PR・危機対応コンサルタント 『山見塾』塾長。九州大学特別講師
68年九州大（経）卒。（株）神戸製鋼所入社。91年広報部長、デュッセルドルフ事務所長を歴任、
2002年独立。

著書：『広報の達人になる法』『広報・PR実務ハンドブック』『山見式PR法』
『企業不祥事・危機対応広報完全マニュアル』（自由国民社、佐々淳行氏推薦）他多数

山見インテグレーター（株）山見博康

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティW22F

TEL:090-3206-8335

FAX:045-974-2423

メール：yamami@yico.co.jp

<http://www.yico.co.jp>